

教育を拓く知恵

- 1 さらなる学力の向上を目指して
- 2 一人一人に適した学習支援を願って

さらなる学力の向上を目指して

市内小中学校連携教育の紹介

平成24年度から小中学校では中学校区ごとに連携して、学力の向上や生きる力の向上を目指して取り組んでまいりました。今回は、その一端を紹介いたします。

南宮中ブロック

南宮中学校ブロック4校では、「家庭学習の充実」と「自らの生き方を希求するキャリア教育の推進」の2点を柱に、小中学校で連携して取り組んでおります。

「家庭学習の充実」について一部を紹介します。

・「家庭学習の手引き」

「授業の充実と共に家庭学習の習慣がもう少しできたら子供の学力はさらに向上するであろう」という願いを込めて、保護者の皆さんに家庭学習での協力をお願いすることにしました。

平成24年度には、「家庭学習の手引き」を作成して配布し、生活習慣の充実に力を注ぎました。

「手引書小学校3・4年生の例」

家庭の支援の欄

○家庭の温かい助言や励ましの言葉がやる気を起こします。宿題や持ち物を点検したりするなどの手助けも必要ですね。徐々に自分でもできるような支援してください。



○家庭の実情に応じた帰宅後の過ごし方を子どもと一緒に考えながら、子供が自分から一定時間机に向かえるスケジュールを作ってみて下さい。高学年へとなつてがっていく習慣となります。

家庭学習の内容の欄

○学校で学習した内容を振り返り、自分の苦手な所や計算や漢字の練習。
○日記や作文、感想文等を書く練習。



それぞれの家庭の事情に応じた無理のない実践をしてきました。すると保護者の方から「集中力が付いてきて、1時間以上座っていられるよう

になった」というような喜びの声が届くようになりました。

この結果、ある学校では、学習をする時間を決めて取り組んでいる子どもが7割を超えました。この様な子ども達の姿に先生方も一層授業改善に取り組み、大きく学力が向上してきているという嬉しい報告が届いています。

豊田中ブロック

豊田中学校ブロック3校では、中心講師を招き、年間を通して授業改善を進めています。主な活動は、「2つの小学校6年生が豊田中学校で数学科担当教諭の授業を受ける特別時間の設定」、「月1〜2回の中学校英語教諭と担任との協力し合う授業」、「子どもを育てる職員研修と情報交換」などに取り組んでいます。

ここでは、小中学校の子どもが一緒に触れ合う、高野辰之記念館清掃活動の様子をお伝えします。

・「おねえちゃんありがとう」

小中学生が混ざった班ごとに、落ち葉の片付けをしました。小さな手で一生懸命に熊手を使う小学生に、「ここに落ち葉を集めよう」と、ざるを差し出し、小学生の動きに



▲おねえちゃんありがとう

合わせ落ち葉を集めようとする中学生。頼りになる姿です。「重いから一緒に持つていこう」という中学生に、小学生は顔を見上げて、「おねえちゃん、ありがとう」と、まるで本気の姉妹のようでした。

豊田中ブロックでは少子化の今、このような地域の子どもの育ちを願っています。

他のブロックの主な連携

中野平中学校ブロックでは、「学び合いの授業づくり情報交換と公開発表」、「西部地区生活指導連絡協議会との連携」などに取り組んでおります。

高社中学校ブロックでは、「小学校6年生交流教育」、「教職員地域教育懇談会」などに取り組んでおります。

一人一人に適した学習支援を願って

より良い学校生活を送るために

子どもたちがより良い学校生活を送るために、いろいろな場面や機会を捉え、その子に適した学習支援をしていかなければなりません。

今回はそうした学習支援の様子について報告いたします。



学習支援の様子について

どのお子さんも学年段階に
応じて、より適した教材内容
で学習を進めていくことによ
り、自ら学ぶ意欲が湧き、学
習効果も上がってきます。

今、市内の小中学校では、
一人一人のお子さんの特性を
生かしながら、学年段階に応
じた学習に取り組む姿が見ら
れ、充実感の持てる学校生活
を送っています。

また、各小中学校には、特
別支援教育コーディネーター



私たちが作りました。買ってください。
(特別支援学級と全校で行う総合的な学習)

と呼ばれる担任や教頭が
り、校内の先生はもちろん、
場合によっては外部の方と相
談しながら、全ての子もた
ちが快適で学びやすい教育環
境づくりを目指しています。
その際、すべての教職員が、
どのお子さんたちにも同じ思
いで指導にあたることが大切
です。

例えば、ある小学校の算数
の学習の様子ですが、算数が
苦手なAさんに、担任の先生
は丸いオハジキを用意して視

覚にはたらきかけて、繰り上
げ算の理解を促してしまし
た。Aさんも、うなずきなが
ら満足のいく表情で学んで
ました。

また、図工の学習では、絵
を画くことが得意なBさん
が、担任の勧
めで色付けの
濃淡の表現方
法を学び、得
意な表情を
見せていまし
た。Bさんは、
家に帰ってか
らもお母さんに学校の様子を
楽しそうに語ってくれるそう
です。



お子さんの学年段階や特
性などに応じて、学習場面
でどのような
支援ができる
のか、担任の
先生だけでなく、多くの先
生方が関わっ
て支援をして
いくことが求
められており、そのために先
生方も日々努力しています。



学習支援の在り方と今後について

一人一人のお子さんに合っ

た学習支援をしていくため
に、先生方も日々工夫をして
います。毎日楽しく伸び伸び
とした学校生活を送れること
が大切です。

子どもに合った学習環境
そのお子さんの特性をしつ
かりと見極め、ニーズや学年
段階に応じた学習環境を整え
ることが最
も大切です。
学習環
境がお子さ
んの特性や
学年段階に
合っていると、その学習に対
して興味関心を示しながら前
向きに学習し、大きく伸びて
いきます。



・就学相談について

教育委員会としては就学相
談について、より一層大事
に考えていき
たいと思いま
す。保護者の
皆さんは、学
校の先生方と
十分に相談し
ながら、お子
さんにとってどのような学習
環境が良いのかお考えいた
きたいと思えます。



3月			2月		
下旬	19日	18日	27日	25日	24日
定例教育委員会	中学校卒業式	小学校卒業式	定例教育委員会	第8回校長会	第2回初任者 10年経験者研修 推進委員会
		6日			19日
		県教委と市町村 教委の連絡会			第5回教頭会
					13日
					中学校学校保健 会(第3回理事会)
					12日
					長野県市町村教 育委員会連絡協 議会(第3回代 議員会)
					10日
					第7回校長会
					3日
					県教委と市町村 教委の連絡会

教育委員会の主な活動